

ボーイスカウト日本連盟創始95周年記念

第5回北海道・東北ブロック野営大会

第15回ボーイスカウト福島連盟野営大会

参加者ハンドブック



ボーイスカウト北海道・東北ブロック協議会

2016年7月28日(木)~8月1日(月)

福島県耶麻郡猪苗代町天神浜

目 次

1. 大会の概要

ごあいさつ
会場配置図

2. 生活

服装と携行品
配給と炊飯形態
燃料について
給水・生活雑排水
ごみの収集
トイレの利用について
入浴施設の利用について
湖水浴について

3. 活動

全体行事
「大会日程表」
「開会式」および「閉会式」
信仰奨励プログラムについて
プログラム実施場所と概要

4. 記入欄

プログラム参加スタンプ欄
パイオニア賞隊長認定欄
友情交歓
活動の記録

5. 資料

標準献立表
遵守事項 大会協力医

ようこそキャンポリーへ

大会長 増 子 恵 二

「山・湖・人」のテーマのもと、大正13年ボーイスカウトの前身、少年団日本聯盟の第1回野営大会が開催された猪苗代町天神浜の地に、みなさんをお迎えすることができることを嬉しく思います。

テーマに沿った活動は、「自然に遊び、自然に学ぶ」「仲間とのふれあい」です。

磐梯山の懐にある、数多い自然に向き合って一つでも多くの新しい体験をとおして、一人でも多くの友だちを作り、互いに助け合い、楽しい思い出となる大会になることを期待します。

平成23年3月11日午後2時46分発生した未曾有の災害「東北地方太平洋沖地震」、通称「東日本大震災」発生から5年を経過し、被災県では復興という旗印の下、住民一丸となって従来の生活環境を目指して努力を重ねているところです。

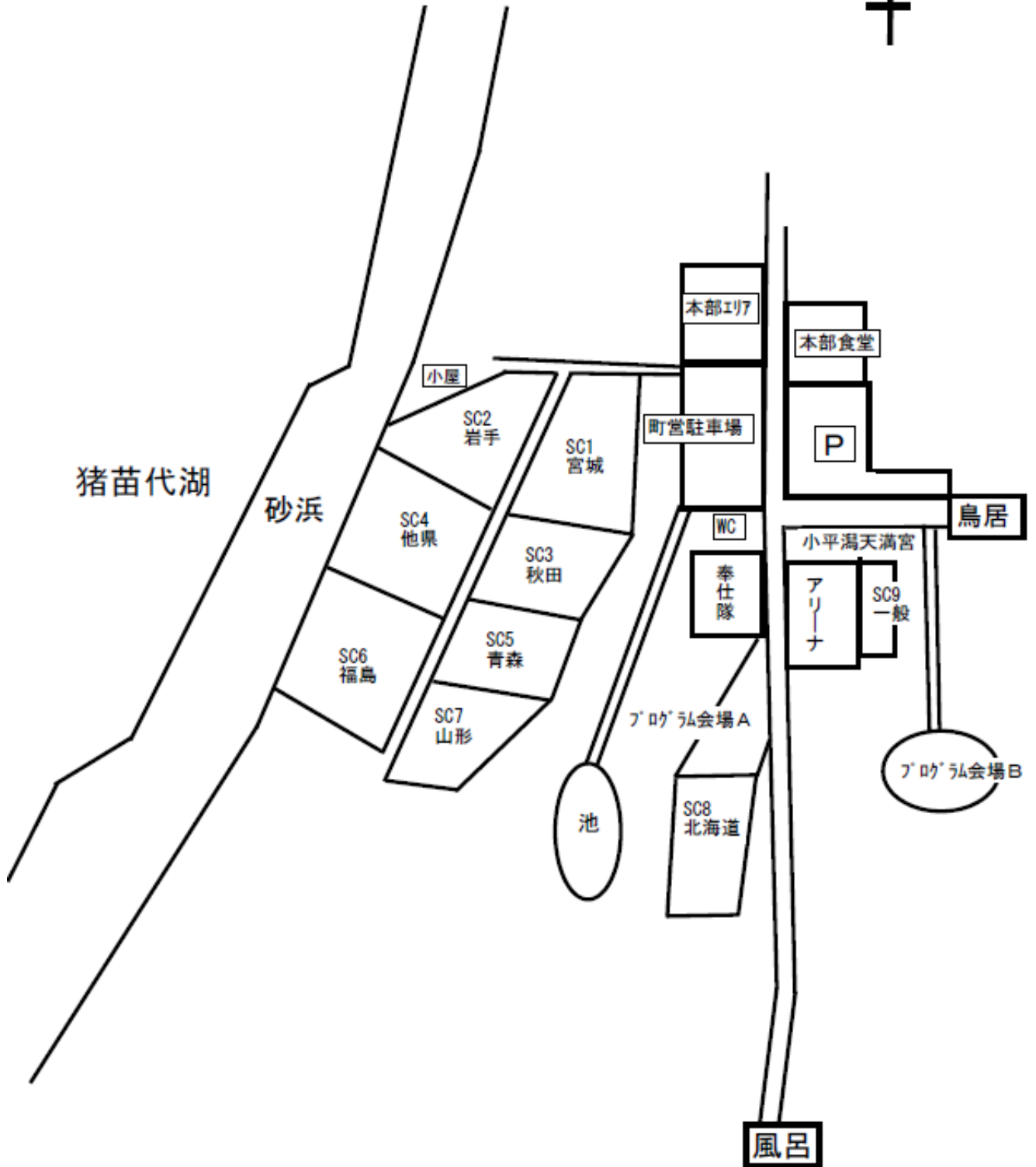
そしてこの環境にあって、最も重要なことは人材育成であると思っております。

未来を担うスカウト諸君のさらなる支援のためにも、この大会をとおして「人のお世話にならぬよう 人のお世話をするように そして報いを求めぬよう」の初代総長後藤新平伯爵の「自治の三訣」を思い起こし、大会に参加できる喜びと、ご両親、指導者そして関係各位に感謝の心を刻み、多くの友だちと、たくさんの思い出を持ち帰っていただくことを期待します。

会場配置図

※サイト地の状況により一部変更となる場合もあります。

4



服装と携行品

- ・ 参加者の服装は、日本連盟教育規程に準ずる。
- ・ 帽子およびネッカチーフは自隊または県連盟指定のものを着用すること。
(セレモニーの代表スカウト、旗手はハットまたはベレーを着用すること。)
- ・ 全体行事(開会式・スカウトOWN・閉会式)は、正装で参加する。
- ・ 参加者は会場内で常にネッカチーフを着用する。
ただし、自隊サイト内及び作業及び作業に従事する場合はその限りでない。
- ・ 個人：主食(必要量)、健康調査表、装備は野営基準により準備のこと。
- ・ 団及び隊：参加承認書、参加確定申込副本、健康調査表、国旗、隊旗、テント
フライシート、工具、炊具、その他野営生活に必要なもの。

配給と炊飯形態

- ・ 配給は各隊ごとの配給とし、SHQを通じて配給する。
- ・ 班炊飯を基本とする。

燃料について

- ・ 各隊においての炊飯については薪の使用を厳守とする。
- ・ 地面を焼損しないよう十分な配慮と工夫を施すこと。
- ・ 炊事に薪以外の燃料を使用した場合は、野営管理班で預かり大会終了時に返却する。
ただし、各隊本部来客用の給湯、照明については、この限りではない。

給水・生活雑排水

- ・ 自衛隊の給水車両にて給水を行う。
- ・ 給水車両については給水のみとし、利用については各サイト等で行うこととする。
- ・ 節水には十分に心掛けること。
- ・ 各隊ごとに簡易ろ過装置を準備すること。
- ・ 濾過済みの排水については、指定された場所にて行うこと。

ごみの収集

- ・ ゴみの収集については地元指定の回収業者に依頼する。
- ・ 分別、収集日程については別に定める。

トイレの利用について

- ・ 管理については救護衛生班の指示のもと、各SHQが輪番制にて行うこと。

入浴施設の利用について

- ・ 自衛隊による仮設入浴施設については大会期間中に別途周知する。
- ・ 水路に排水するので、石鹼等は環境対策品を使用すること。

湖水浴について

- ・ 野営管理班の指示により、湖水浴を許可する。

大会日程表

	7月28日(木)	7月29日(金)	7月30日(土)	7月31日(日)	8月1日(月)
8:00		起床 朝食	起床 朝食	起床 朝食	起床 朝食
		点検	点検	点検	点検
8:30		国旗掲揚 朝礼	国旗掲揚 朝礼	国旗掲揚 朝礼	国旗掲揚 朝礼
9:00					
10:00	入場 受付	友情ゲーム	大会本部提供 プログラム	宗教儀礼	撤営 退場
11:00				自由選択 プログラム	
12:00	設営	隊訪問交歓			
13:00	配給	昼食	昼食	昼食	
14:00		大会本部提供 プログラム	大会本部提供 プログラム	自由選択 プログラム	
15:00					
16:00	夕食 (国旗降納)	夕食 (国旗降納)	夕食 (国旗降納)	夕食 (国旗降納)	
18:30	開会式	県連野営区 (交歓会)	県連野営区 (交歓会)	閉会式	
21:00	隊会議	隊会議	隊会議	隊会議	
22:00	消灯	消灯	消灯	消灯	

「開会式」および「閉会式」

開 会 式 . . . 7月28日(木) 18:40 入場完了
開式18:45 閉式20:30(予定)

- 1 開式のことば
- 2 県連盟旗入場
- 3 国旗儀礼
- 4 国歌斉唱
- 5 連盟歌斉唱
- 6 スカウト宣言
- 7 主催者代表あいさつ 大会長
- 8 歓迎のことば 名誉大会長 内堀 福島県知事
- 9 感謝状贈呈
- 10 来賓祝辞 猪苗代町長
BSGS振興県会議員懇談会会長
- 11 激励のことば 日本連盟理事長
- 12 来賓紹介
- 13 アトラクション
- 14 閉式のことば

閉 会 式 . . . 7月31日(日) 18:40 入場完了
開式18:45 閉式20:30(予定)

- 1 開式のことば
- 2 県連盟旗入場
- 3 主催者代表あいさつ
- 4 感謝のことば
- 5 次回開催 県連盟あいさつ 宮城県連盟 理事長
- 6 弥栄三唱
- 7 閉式のことば
- 8 アトラクション

信仰奨励プログラムについて

1 スカウトズOWNとは何かな？

“スカウトズOWN”とは、SCOUTS`OWN SERVICE（スカウトズOWN・サービス）の略です。

私たちを、専門的に信仰に導いてくださる教導職の方が行なう宗教儀礼ではなく、スカウト活動のなかで、自分たちが自分たちで行なう宗教的な儀礼、感謝、祈りの場です。スカウトズOWNは、スカウト一人ひとりの信仰心を高めるために行なうもので、それは、ちかいとおきての実践を確かなものにしていく、スカウト活動にとって、とても大切なものといえます。

（サービスとは、祈り・礼拝などの意味をもっています）

2 スカウトズOWNはいつ行なうのかな？

スカウトズOWNはいつ行なってもよいのです。隊集会・班集会・野営・ハイキング、つまり屋内、野外いずれの場所でもできます。その場を神聖な場として、神仏に心を向けていきましょう。

その日の活動テーマに基づき、何が自分にできるかを考えて、自分ができるところを祈り、実施し、そして一日をふりかえるなかで、感謝の心をもつなど信仰心を育む機会なのです。

スカウトズOWNには定まった形式はありません。（中略）まずは行なってみよう。やってみることが大切です。続けることで内容が深まり、自分たちにあったものが生まれてくると思います。隊長のアドバイスを受けながら自分たちで計画を立ててみよう。

「信仰奨励章取得のための 班長の手引き 感謝と祈りのすすめ」

（日本ボーイスカウト福岡県連盟 「信仰奨励委員会」編より引用）

おきて

1. スカウトは誠実である
スカウトは、信頼される人になります。
真心をこめて、自分のつとめを果たし、名誉を保つ努力をします。
2. スカウトは友情にあつい
スカウトは、きょうだいとして仲よく助け合います。
すべての人を友とし、相手の立場や、考え方を尊重し、思いやりのある人になります。
3. スカウトは礼儀正しい
スカウトは、規律正しい生活をし、目上の人を敬います。
言葉づかいや服装に気をつけ、行いを正しくします。
4. スカウトは親切である
スカウトは、すべての人の力になります。
幼いもの、年寄り、体の不自由な人をいたわり、動植物にやさしくします。
5. スカウトは快活である
スカウトは、明るく、朗らかに、いつも笑顔でいます。
不平不満を言わず、元気よく、進んでものごとを行います。
6. スカウトは質素である
スカウトは、物や時間を大切にします。
むだをはぶき、ぜいたくをせず、役に立つものは活用します。
7. スカウトは勇敢である
スカウトは、勇気をもって、正しく行動します。
どんな困難なことがあってもくじけずに、新しい道をきり開きます。
8. スカウトは感謝の心をもつ
スカウトは、信仰をあつくし、自然と社会の恵みに感謝します。
お礼の心で、自然をいつくしみ、社会に奉仕します。

14NJ 信仰奨励のためのスカウトハンドブックより

プログラム実施場所と概要

野営生活必須プログラム

No.	名称	参加単位	認定	場所	概要	備考
1	宗教儀礼	個人	隊長	会場内	各人信仰心に基づいて、各教宗派の宗教儀礼に参加する	全員参加
2	信仰奨励	班	隊長	隊サイト (会場全体)	隊長の指導のもと自分の班等でスカウト・OWNを実施する	
3	隊訪問	班	隊長	会場内各サイト	他の隊のサイトを訪問し野営技術を参考にして自己サイトの改善に努める	
4	交歓活動	班・隊	隊長	会場内各サイト	班・隊単位で交歓行事を行い参加スカウトとの友情と相互理解を図る	
5	友情ゲーム	個人	本部	会場全域	自分たちの持ったカード(文字)を組み合わせてキーワードを作り、その過程で友情を深める	全員参加
6	奉仕作業	班	隊長	会場全域	公共の場所の清掃や危険箇所の修繕を主とした自発的奉仕活動を行う	
7	キャンプ生活記録	個人	班長	隊サイト (会場全体)	キャンプ生活を記録し、思い出とすると共に今後のスカウティングの資料とする	

* 大会 2 日目(7 月 29 日)に実施される友情ゲームおよび大会 4 日目(7 月 31 日)に実施される宗教儀礼は全員参加の必須全体行事とする

友情ゲーム・・・7 月 29 日(金) 9:00～12:00(3 時間)

宗教儀礼・・・7 月 31 日(日) 9:00～10:00(1 時間)

大会本部提供プログラム

No.	名称	参加単位	認定	場所	概要	備考
1	スタードーム	班	本部	プロ会場A	竹を使い最小の素材で最大の強度と空間が作れる、半球型のスタードームを製作します	
2	ハイキング	班	本部	猪苗代町内	読図、座標、観察、計測など基本的要素を入れてスカウト技能を活用したハイキングを実施します	
3	火興し	班	本部	プロ会場A	刃物及び火気の扱いについて講習を受けたあと、準備された木材、マッチでの火興しに挑戦します	
4	カヌー	個人	本部	小野川湖	水辺で必要な注意事項について講習を受けたあと、カヌーに乗って湖水を探検します	
5	ツリーイング	個人	本部	プロ会場B	ツリークライミングスキル(主に結索技能)を学び、専用のロープを用いて樹木に登る体験をします	岩手連盟提供
6	パラグライダー	個人	本部	猪苗代スキー場	パラグライダースクールに体験入校しパラグライダーの(滑空)体験をします	12 歳以
7	会津歴史探訪	個人	本部	会津若松市内	会津藩における江戸時代の青少年教育のゆかりの地である鶴ヶ城、飯盛山、日新館を見学します	ユニフォーム着用
8	裏磐梯トレッキング	個人	本部	裏磐梯	自然豊かな裏磐梯のフィールドを活用し、五色沼周辺を散策します	

* 大会本部提供プログラムのうち1つ以上挑戦する

大会本部提供プログラムは下記の時間帯で提供される

7 月 29 日(金) 13:00～16:00(3 時間)

7 月 30 日(土) 9:00～12:00(3 時間) 13:00～16:00(3 時間)

自由選択プログラム

No.	名称	参加単位	認定	場所	概要	備考
1	世界スカウト館	個人	本部	アリーナ	世界大会参加談などを各種記念品を参考に聞き世界のスカウティングを知る	
2	エコロジー館	個人	本部	プロ会場A	太陽熱を利用した料理に挑戦することでクリーンエネルギーについて学ぶ	
3	クラフト館	個人	本部	アリーナ	クラフトに挑戦 外部の指導者の指導を受ける 組み紐を学びオリジナル記念品を作る	
4	スカウト工房	個人	本部	プロ会場A	電線や籐を使いチーフリング等を編みいつでも作れるように技能を高める	
5	ロープセーリング	個人	本部	プロ会場B	救助用ロープを使い渡河に挑戦することで実用的な技能を体験する	
6	水辺の救急法	個人	本部	浜辺	普段経験できない水辺における救急法を学び安全に対する意識を高める	
7	アマチュア無線体験	個人	本部	アリーナ	アマチュア無線 多くの方と電波を通じ交流を深める	

* 選択プログラムは個人で2つ以上挑戦する

大会本部提供プログラムは下記の時間帯で提供される

7 月 31 日(日) 10:00～12:00(2 時間) 13:00～16:00(3 時間)

パイオニア賞の認定は、野営生活必須プログラム及び各プロジェクトの参加認定を受けた参加手帳を隊長が取りまとめ大会本部プログラム班へ申請し、認定を受ける

パイオニア賞にチャレンジ

野営大会の良き体験と努力を讃えるためにパイオニア賞を設けました。
野営生活必須プログラム7種目、大会本部提供プログラム1種目以上、さらには自由選択プログラムから2種目以上の認定を受けるとパイオニア賞が授与されます。

諸君の努力と班の力を合わせてパイオニア賞にチャレンジしよう。

.....

野営生活必須プログラム

	種 目	隊長または班長の認定
1	宗教儀礼	
2	信仰奨励	
3	隊訪問	
4	交歓活動	
5	友情ゲーム	
6	奉仕作業	
7	キャンプ生活記録	

野営生活必須プログラム

隊長認定

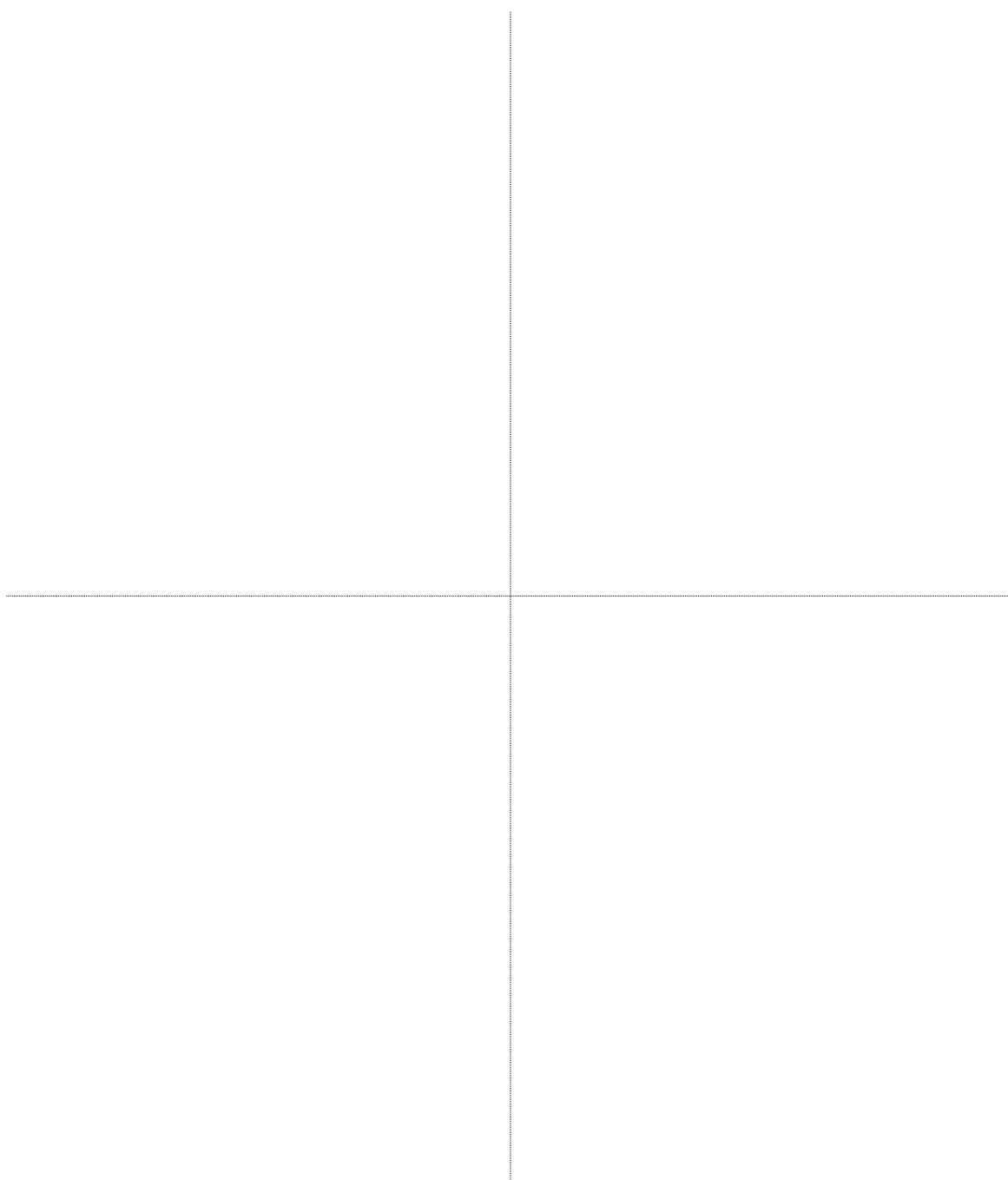
大会本部提供プログラム（1種目以上）



大会本部提供プログラム

隊長認定

自由選択プログラム（2種目以上）



自由選択プログラム

隊長認定

パイオニア賞認定

あなたは第5回北海道・東北ブロック野営大会において
スカウトとして野営生活の向上に励み プログラムにも
積極的に挑戦しました。その努力を賞しパイオニア賞を
認定いたします。

第5回北海道・東北ブロック野営大会 大会長

友情交歓

友情ゲームで知り合ったスカウト

No.	氏名	県連盟	所属団
1			第 団
2			第 団
3			第 団
4			第 団
5			第 団
6			第 団
7			第 団

※友情ゲームでできた仲間に記入してもらいましょう。

大会期間中に知り合ったスカウト

No.	氏名	県連盟	所属団
1			第 団
2			第 団
3			第 団
4			第 団
5			第 団
6			第 団
7			第 団

※隊交歓などで知り合った仲間に記入してもらいましょう。

野営生活日記

2016年7月28日(木)	天候 :
活動の記録	

2016年7月29日(金)	天候 :
活動の記録	

2016年7月30日(土)	天候 :
活動の記録	

2016年7月31日（日）	天候：
活動の記録	

2016年8月1日（月）	天候：
活動の記録	

～大会を通しての感想～ 自宅に帰ってから最後に書こう!!

標準献立表

	2/28 (木)	7/29 (金)	7/30 (土)	7/31 (日)	8/1 (月)
朝食		朝定食	中華丼	朝定食	パン食
昼食	弁当、お茶	ハンバーガー	サンドイッチ	ランチパック	サンドイッチ
おやつ	お菓子	お菓子	お菓子	お菓子	
夕食	牛丼	会津B級グル メ ソースかつ丼	マーボ豆腐	ポトフ	

調味料	砂糖・塩・醤油・味噌・油・マヨネーズ
-----	--------------------

- ※ 調味料は全期間中を一括配給する。
- ※ 行事によっては変更することもある。
- ※ 1回の配給で2、3食分を配給するものもあるので注意のこと。

遵 守 事 項

- 許可なく樹木を切らないこと。
- 自然を愛護しよう。
- スカウトとして行動しよう。
- 「うるし」の木が多いので、指定場所以外には立ち入らないこと。
- 健康は、自分が管理する。
- 持薬は必ず持参する事。
- 湖水浴は、野営管理班の指示により、湖水浴を許可する。

☆ 大会期間中協力病院
猪苗代町立猪苗代病院
猪苗代町梨木西 65
電話 0242-62-2350

Memo

Memo

氏名	
野営区	
所属隊	連盟 団 隊